

平成30年9月27日

港区立芝小学校

学校支援地域本部

地域コーディネーターだより

ポケットの会 NO. 4

# Active Support

## ポケットの会

### ～毎年恒例夏休みイベント～

夏休み期間中の7月26日、ワールドルームにてポケットの会の皆さんによる読み聞かせが行われました。毎月の教室で行う読み聞かせとは雰囲気を変え、子供たちも参加できるように音の演出を工夫したオープニングにしました。

今年度も放課GOを含めた大勢の子供たちが参加しました。導入のクイズに元気に手を挙げてくれる子供たちや、回文絵本に刺激されて、お気に入りの回文を教えてくれる子供たちもいました。効果音とピアノ演奏を聞いてイメージをふくらませて次々と感想を発表してくれたり、効果音を手伝ったりする姿も見られました。子供たちの姿に、大人たちも充実感を得られる活動でした。

### 《夏休みの読み聞かせの様子》

クイズ



ライフタイム

いきものたちの一生の数字



ぞうからかうそ



「よるくま」

ブラックライトシアター



ぐきさんとふへぼさん



# 子供たちからのプレゼント～読後の感想 読み聞かせボランティア ポケットの会

長期休暇明けの教室の雰囲気はどうか？と楽しみに出掛けた9月11日の読み聞かせ。変わらず集中して聞き入ってくれる姿が嬉しく、読み手も充実した時間を過ごせています。

今月は、大人顔負けの感想を発表し、読み手を感動させた6-1の子供たちの声を、一部ですが掲載します。

急逝したさくらももこさんを偲び、集英社文庫エッセイ「さるのこしかけ」から「いさお君がいた日々」を朗読しました。内容は、著者が大好きだった特殊学級のいさお君との小学校時代のエピソードでした。

- ・いさお君を好きになったのは、彼女が大切にしている「自由」を彼に見出したからだと思う。
- ・障害があってもなくても人は誰でも同じだけ「自由」。
- ・ちびまる子ちゃんの中に、作者のこの体験があると思うとこれから番組の見方が変わりそう。

等、言葉選びも的確で、核心を突くような感想を伝えてくれました。子供たちの感性と表現力と成長に驚かされました。

## 9月の読み聞かせ

- 1-1  
ざぼんじいさんの  
かきのき  
干し柿  
1-2  
おじいちゃんがおぼ  
けになったわけ



- 2-1  
オオカミがきた  
トイレさん  
まほうのコップ  
2-2  
そらとぶパン  
ともだちドロボウ  
のはらうた



- 3-1  
落語絵本  
まんじゅうこわい  
べんとうべんたろう  
うちゅうはきみのす  
ぐそばに  
3-2  
はやくちまちしょう  
てんがいはやくちは  
やあるきたいかい



- 4-1  
ツリーハウスがほしい  
なら  
虹の図鑑  
4-2  
月とアポロとマーガ  
レット  
NHK 子ども科学電話相  
談～いのちはふしぎが  
いっぱいだ！

- 5-1  
眠れなくなるほど面白い  
宇宙の話  
トンちゃんってそういう  
ネコ  
ドラえもん科学ワールド  
～からだと生命の不思議  
5-2  
商人とオウム  
～ペルシャのおはなし  
いわしくん



- 6-1  
さるのこしかけ  
～いさお君がいた日々  
6-2  
めぐろのさんま  
生きる



(担当 串橋 節子)